



6月の予定

- 4日(火) 保育コンシェルジュ
10:00~11:00 ... 0歳~3歳までの親子
防災の話
11:30~12:00 ... 0歳~3歳までの親子
- 7日(金) 離乳食試食会
15:00~16:00 ... 6か月~1歳までの親子(予約制定員8名・実費300円)
- 10日(月) 身体測定
10:00~16:00 ... 0歳~3歳までの親子
- 13日(木) 絵本読み聞かせ
11:30~12:00 ... 0歳~3歳までの親子
- 14日(金) 親子でダンスを楽しもう
10:50~11:05 ... 0歳~3歳までの親子
- 19日(水) 誕生会
11:30~12:00 ... 0歳~3歳までの親子
- 25日(火) 保育コンシェルジュ説明会
10:00~11:00 ... 0歳~3歳までの親子
庭遊び
11:00~12:00 ... 1歳~3歳までの親子
- 27日(木) お野菜朝の会
11:30~12:00 ... 1歳~3歳までの親子



お茶をのみにきてください
(わらべうた)

お茶をのみにきてください
はい こんにちは
いろいろお世話になりました
はい さようなら



～ はいはいの大切さについて ～

はいはいが始まると、おすわり、つかまり立ち、そして歩行の確立と期待が膨らみますね。すり這いからははいはいになると視線が高くなります。おすわりやつかまり立ちになれば更に高くなり、視野も広がります。赤ちゃんも、見える範囲が広がれば嬉しくなりその姿勢を保ちたくなるものです。現在は補助用品なども充実していて、自身では確立していない動作も補助用品の力を借りることでできるようになります。おすわりやつかまり立ち(つかまり歩行)が楽しいとわかると、すり這いやはいはいをする期間が短くなる場合も少なくありません。

さて、はいはいはなぜ大切なのでしょう。それは、身体が発達するための骨や筋肉の基礎がつくれるからです。身体の体幹の要となる『背筋』は、体を支える力・バランス力となり、歩行や姿勢に大きく影響します。『背骨』も、はいはいによって正常なS字型に整います。また、歩行や走行・ジャンプなどの際に使う骨盤付近にある『腸腰筋』も、はいはいによって発達するのです。そして、はいはいは手も使いますね。手は“突き出た脳”と言われ、使うことで脳が活性化し発達するのです。

はいはいをたくさんすることで、転び難く、姿勢を保てる身体になり、やがては集中力・持久力にも繋がっていくというわけです。